

英文読解の基礎講座 第6講

①指示語としての「that」

【1】代名詞のthatの3パターン

① (例) **That** is a pen. 「あれはペンだ」 「that」 : 「あれ・それ」

②反復を避けるために使われる「**that**＋修飾語句」の形←主に、比較級のために使われる！

(例) The population of America is larger than **that** [of Japan.]

「アメリカの人口は日本（の人口）より多い」

☆「that」が（ ）を指している。（ ）のパターンもあるが、これは（ ）のみ対象となる。「that」は（ ）に対応できる！複数形の（ ）も同様に対応。

③that [which～] : 「 」 = 「 」

(例) **That** [**which** you learn] will give you confidence. 「学ぶことが自信につながる」

those [who～] : 「 」 = 「 」

(例) **Those** [**who** are lazy] will never pass. 「怠け者は決して合格しない」

※「those」は単独でも「人々」という意味になることがある。

【2】形容詞のthatの2パターン

① (例) That pen is mine. 「あのペンは私のものだ」 「that」 : 「あの・その」

→周りの状況をよく見て、「that」は形容詞だと判断する！（④の項目で後ほど）

② **that** / **those** + 先行詞 + [関係詞...]

←関係詞で修飾されることを（ ）するマーカーの役割！

「that」の訳は不要！

(例) This is **that** book [**which** I bought yesterday.] 「これは私が昨日買った本だ」

②副詞のthat

・副詞の「that」 : 「 」 = 「 」

(例) 「that far～」 : 「そんなに遠くに～」 / 「that cruel」 : 「そんなに残酷な～」

③関係詞のthat←第5講参照

【1】関係代名詞のthat (=who/whom/which)

(例) This is a bus [**that** goes to the station.] 「これは駅へ行くバスだ」

【2】関係副詞のthat (=when/where/why)

(例) There is nowhere [**that** I can relax.] 「くつろげる場所がどこにもない」

④接続詞のthat S'V' [完全な文] ←メイン

【1】＜名詞節＞を作るthat←ほとんどがこれ！

☆that + S'V' [完全な文] ～：「

① () となる！

(例) <**That** a man depends on others> is true. 「人が他人に依存しているというのは真実だ」

※これを「That a man:あの人」と形容詞の「that」として捉えてしまうと、「That a man」がS、「depends on」がVとなり、「is」が浮いてしまう。

→ () ・ () ・ () を見たら、
() を予測する！ (2つ目のVまでがthat節のかたまりとなる)

☆この＜That～others＞のかたまりを（ ）に置き換えて、（ ）を「is」の後ろに持ってくることができる！（⑤の項目で後ほど）

② () となる！

(例) I **think** <**that** he is honest.> 「彼は正直だと思う」

☆このタイプの接続詞の「that」のみ（ ）ができる！

☆ () にはなれない！以下は例外←第2講・第3講参照

「in that S'V'~」 : 「

「except that S'V' ~」 : 「

③ () の () となる！

(例) The problem is <**that** he is lazy>. 「問題なのは、彼が怠け者だということだ」

☆Cの働きをする名詞節の「that」のよく出る形（直訳と意訳）

- **The fact is that** $\sim$: $\lceil \quad \rceil \rightarrow \lceil \quad \rceil$

- The problem is that $\sim$: 「 $\sim$ 」 $\rightarrow$ 「 $\sim$ 」

• The trouble is that $\sim : \Gamma \vdash \varphi \rightarrow \Gamma \vdash \neg \neg \varphi$

- The probability is that $\sim$: $\lceil$ $\rightarrow$ $\lceil$

④ () を作る！←このパターンになる名詞はある程度決まっている (サイト参照)

・ () の形で、「 」 となる。

→形は関係詞の「that」と同じ形になるので、見分ける必要がある！

(例1) The fact **that** he is honest is wrong. (例2) The fact **that** they believe is wrong.

☆ () が () なら、 ()、

() なら、 () の「**that**」となる！

(解説) (例1) は**that**の後が () なので、 () となり、

「彼が正直だという事実は間違っている」となる。←「fact」の中身・内容＝「彼が正直だ」

(例2) は**that**の後が () なので、 () となり、

「彼らが信じている事実」は間違っている」となる。←「fact」の中身・内容は説明しない

【2】（副詞節）を作るthat←決まり文句パターンのみ！

①（ ） + **that** ～ [←（ ）を表す]：「 」

（例）I was **glad** (**that** they liked it.) 「彼らがそれを気に入ってくれてうれしい」
他にも、「sorry」や「surprising/surprised」などがある

②（ ）：「 」 「 」

（例）I am **so young** (**that** I can't do such a thing.) 「私はそんなことをできないくらい若い」

③（ ）：「 」

（例）He is **such a nice man** (**that** everyone likes him.) 「彼はみんなが好きくらい素敵な人だ」

※「such that S'V'～」：「 」 「 」

（例）His talent was **such (that)** he became a famous player.)

「彼の才能は有名な選手になるくらいのものであった」＝「彼の才能はすごいものなので～」

④（ ）：「 」 「 」

（例）I opened all the windows **so (that)** the air **would** come into the room.)

「私は、空気が部屋に入ってくるように、全部の窓を開けた」

⑤（ ）：「 」

（例）I went to France, **so (that)** I worked in France.)

「私はフランスに行った、その結果フランスで働くことになった」

⑤itとthatがからんだ構文

【1】仮主語構文：頭でっかちにならないようにする構文

（ ）を**仮の主語**として置き、（ ）（ ）（ ）（ ）
などの＜名詞のかたまり＞を後ろに回す構文。（今回はthat節のみ）

（例1）It is natural <**that** you get angry with him.> 「あなたが彼に怒るのは当然だ」
＝<**That** you get angry with him> is natural. ←これが元々の形！（Sが長くなる...）

（例2）It was a pity <**that** he couldn't come.> 「彼が来れなかったのは残念なことだった」
＝<**That** he couldn't come> was a pity. ←元々の形

【2】仮主語っぽいItとthatがからむ熟語（⑤以外、「It」がthat以下を指しているワケではない！）

①It seems[appears] (to 人) **that** S'V'～：「 」

②It happens[chances] **that** S'V'～：「 」

③It follows **that** S'V'～：「 」

④It turns out **that** S'V'～：「 」

⑤It occurs (to 人) **that** S'V'～：「 」

【3】仮目的語構文：Oの代わりもする！

（例）I find <**it**> difficult <**that** he will come here.> 「彼がここへ来ることは困難だと思う」
←仮主語構文みたいに置き換えはできない！

【4】仮目的語itとthatがからむ熟語

- ①take it for granted that S'V'～：「
」
- ②have [take] it that S'V'～：「
」
- ③depend on it that S'V'～：「
」
- ④see (to it) that S'V'～：「
」
- ⑤owe it to A that S'V'～：「
」

【5】強調構文 [分裂文]：「It is A that～：～なのはAだ」という形でAを強調させる構文！

①強調構文の形

- ☆ ()：「
」
- () と捉えるとわかりやすい！＝thatを () () で代用可！
- (例) It was Tom [that I saw yesterday.] 「私が昨日見かけたのは実はトムだった」

- ☆ ()：「
」
- () と捉えるとわかりやすい！←副詞句・副詞節でも可！
- (例) It was yesterday (that I saw Tom.) 「私がトムを見かけたのはなんと昨日だった」

☆「It is」と「that」は単なるマーカーにすぎないので、「それ」とか訳さない！

②It is A that ～の識別法

- ・ ()：()
- ・ ()：()
- ・ ()：()
- ・ ()：()

③この形を見たら強調構文！

- () / () / ()
- ()：「
」
- (例) It is not <what he says> [that annoys me,] but <how he says it.>
「私をイライラさせるのは彼が話す内容ではなく、その話し方だ」
- ()：「
」
- ()：「
」

④疑問詞の強調パターン

- ・疑問詞を使った疑問文パターン：()
- (例) When did he go there? 「彼はいつそこに行ったのか」
→It is when that he went there.←これはアウトです...
→When is it that he went there? 「彼がそこに行ったのはいつなのか？」

- ・疑問詞が名詞節として働く間接疑問文パターン：()
- (例) I don't know <when he went there.> 「彼はいつそこに行ったのかを知らない」
→I don't know <when it is that he went there.>
「彼がそこに行ったのがいつなのか知らない」

⑥確認テスト

(1)次の英文を訳そう。

- 【1】 The population of America is larger than that of Japan. 「 」
 【2】 That which you learn will give you confidence. 「 」
 【3】 Those who are lazy will never pass. 「 」

(2)次の英文を訳そう。 This is that book which I bought yesterday. 「 」

(3)(2)の「that」の役割は？ ()

(4)「that far」を訳そう。また、「that」と＝になる語は？ () ()

(5)次の文の「that」の働きを答え、日本語に訳そう。

- 【1】 This is a bus that goes to the station. () 「 」
 【2】 There is nowhere that I can relax. () 「 」

(6)次の文の「that」の働きを答え、日本語に訳そう。 That a man depends on others is true.
 () 「 」

(7)「That he...」「That a/the man...」「That books...」を見たら、何を予測すべきか？
 ()

(8)次の文の「that」の働きを答え、日本語に訳そう。 I think that he is honest.
 () 「 」

(9)(8)タイプのthatの特徴を2つ答えよう。 () ()

(10)「in that～」 「except that～」の意味は？
 「 」 「 」

(11)次の文の「that」の働きを答え、日本語に訳そう。 The problem is that he is lazy.
 () 「 」

(12)次の構文の直訳と意識を答えよう。

- 【1】 The fact is that～ 「 」 → 「 」
 【2】 The problem is that～ 「 」 → 「 」
 【3】 The trouble is that～ 「 」 → 「 」
 【4】 The probability is that～ 「 」 → 「 」

(13)次の文の「that」の働きを答え、日本語に訳そう。

- 【1】 The fact that he is honest is wrong. ()
 「 」
 【2】 The fact that they believe is wrong. ()
 「 」

(14)(13)の「that」の見分け方は？ ()

(15)次の文を日本語に訳そう。

- 【1】 I was glad that they liked it. 「 」

- 【2】 He is such a nice man that everyone likes him. 「 」
- 【3】 I went to France, so that I worked in France.
「 」
- 【4】 I am so young that I can't do such a thing. 「 」
- 【5】 I opened all the windows so that the air would come into the room.
「 」

(16) 次の文を日本語に訳そう。 It is natural that you get angry with him.
「 」

(17) 次の熟語の意味を答えよう。

- 【1】 It seems[appears] (to 人) that S'V'～ 「 」
- 【2】 It happens[chances] that S'V'～ 「 」
- 【3】 It follows that S'V'～ 「 」
- 【4】 It turns out that S'V'～ 「 」
- 【5】 It occurs (to 人) that S'V'～ 「 」

(18) 次の文を日本語に訳そう。 I find it difficult that he will come here.
「 」

(19) 次の熟語の意味を答えよう。

- 【1】 take it for granted that S'V'～ 「 」
- 【2】 have[take] it that S'V'～ 「 」
- 【3】 depend on it that S'V'～ 「 」
- 【4】 see (to it) that S'V'～ 「 」
- 【5】 owe it to A that S'V'～ 「 」

(20) 次の文を日本語に訳そう。

- 【1】 It was Tom that I saw yesterday. 「 」
- 【2】 It was yesterday that I saw Tom. 「 」

(21) 次の形で表されたときの構文は何になるか？

- 【1】 「It is 副詞 that 完全な文」 ()
- 【2】 「It is 名詞 that 完全な文」 ()
- 【3】 「It is 形容詞／Vp.p. that～」 ()
- 【4】 「It is 名詞 that 不完全な文」 ()

(22) 強調構文だと判断できる形を6つ答えよう。 (「 」 があるモノは訳も！)

- () ／ () ／ ()
- () : 「 」
- () : 「 」
- () : 「 」

(23) 次の文を日本語に訳そう。

- 【1】 When is it that he went there? 「 」
- 【2】 I don't know when it is that he went there.
「 」